令和３年度　第１回白州地域委員会会議録

１　開催日時　　令和３年４月２６日（月曜日）
　　午後７時００分開会～午後８時３０分閉会

２　開催場所　　はくしゅう館　２階会議室（第２会議室）

３　出席委員　　道村幸男、中山　透、小池千鶴、上原　敏光、高木　髙雄、横森　勝
　　小野光一、原　功三、堀内　弘、宮澤　護、名取　初美、名取ます江
　　山田　輝夫、小林　秀彦、中山　眞理子、渡辺　幹治

４　欠席委員　　なし

５　事務局員　　支所長　中山和彦　地域市民課市民担当　宮川勉、平林里奈子

６　議　　題　　(1)　地域委員会業務について
　　(2)　小委員会について
　　(3)　令和２年度事業報告及び令和３年度事業について
　　(4)　その他

７　公開・非公開の別　　公開・非公開（理由：非公開の場合は理由を記入）

８　傍聴人数　　０人

司会（事務局）

１　開会（事務局）

２　支所長あいさつ

３　自己紹介

今年度は地域委員の改選の年となったため、事務局、各委員自己紹介をした。

４　会長、副会長選出

事務局より地域委員会長の業務や任期などを説明し、選出を諮る。

意見が無いため事務局案として、経験を重視し、前会長の山田輝夫様に会長として引き続き活躍してほしい旨を全委員に諮る。委員全員異議なく承認される。

また、副会長については会長の指名により宮澤護様を指名。委員全員から異議なく承認される。

５　会長、副会長挨拶（山田輝夫会長、宮澤護副会長）

６　議事録署名人　道村幸男委員、中山透委員

７　議事

議　長：第１号議案『地域委員会業務について』事務局に説明を求める。

事務局：「北杜市地域委員会委員用資料」に基づき地域委員会の組織、委員について説明。

議　長：意見・質問を問う。

委　員：了承

議　長：第２号議案『小委員会について』事務局に説明を求める。

事務局：資料に基づき各小委員会（コミュニティ・イベント、提案事業、広報・防災）について説明を行い、委員の各小委員会配置について議長に審議を求める。

議　長：意見・質問等を問う。

議　長：事務局に案はあるか。

事務局：コミュニティ・イベント小委員会４名、広報・防災小委員会５名、提案事業小委員会５名を選出した。

議　長：意見・質問を問う。

委　員：異議なし

議　長：小委員会の委員長、副委員長について事務局より案はあるか。

事務局：委員ごとに集まり、委員長、副委員長を決めていただきたい。

事務局：決定された正副委員長を発表した。

議　長：意見・質問を問う。

委　員：了承

議　長：第３号議案『令和２年度事業報告及び令和３年度事業について』事務局に説明を求める。

事務局：令和３年度事業計画について説明。（資料により説明）令和２年度の事業実績の報告ならびに令和３年度の事業計画を予算ベースで説明。

令和２年度からの大幅な変更点として、北杜市甲斐駒の里名水まつりに１２０万円減額、伝統文化継承事業に４０万円の減額、特色ある集落活動支援事業の７０万円の増額。

名水まつりの減額理由は、新型コロナウイルスの感染拡大により開催が不確定であることから、特色ある集落活動支援事業の自治会活動支援事業費に充て、各地区１０万円から１５万円に増額し、地域活動のため活用してもらいたいことを伝える。

伝統文化継承事業の減額理由は、昨年度作成した「名水とともに歩むまち」の予算分が減額となったことを伝える。

議　長：意見・質問等を問う。

委　員：自治会活動支援事業費についても、使わない場合は市に返還されるのか？

事務局：概算払いしたところについては返還される。また、事業中止が予めわかっていたところには交付していない。

委　員：了承

議　長：第４号議案『その他について』事務局より何かありますか

事務局：地域委員が地域を知るために、町内の名所を巡るツアーを計画していることを伝える。

委　員：了承

事務局：新型コロナワクチンの１回目の予約受付状況、および今後の受付スケジュールについて、健康増進課の資料を基に説明。

委　員：電話があまりにかかりにくいので、北杜市全体ではなく町村ごとに予め人数を振り分け、町村ごとに電話を受け付けたらどうか。

事務局：ワクチン数の関係から北杜市全体で統一のコールセンターで受け付ける。

委　員：総合健診のときのように、接種希望者の人数をまず把握し、その中で人数を割り振る方がいいのではないか。

事務局：おそらくほとんどの人が希望すると考える。

委　員：コールセンターに電話した際のアナウンスが余計に市民の反感を買っているのではないか。市民を安心させるアナウンスを入れた方がいいのでは。

事務局：健康増進課にその旨確認する。

議　長：確保できたワクチンの数と高齢者の数に差があるため、先着順とするのが一番平等である。年齢の高い順からというのも平等である。しかし、もう６５歳以上と決まった以上、これから改善できるところは改善してほしい。

８　閉会（副会長）

令和３年　月　日

議事録署名人　　印

議事録署名人　　印